

# ● 一万頭の牛馬が集まった ●

## 久井町の牛馬市 ぎゅうばいち



これを見てごらん。毎年10月に行われる「久井！さわやか高原祭り」の写真じゃ。牛馬市で牛を引いているようすを再現したパレードじゃよ。



牛馬市って何ですか？



牛や馬を売買する市場のことじゃ。昔、牛馬は、農具を引かせて田畑を耕したり、荷物を運ばせたりする家畜として広く飼われて



いたんじゃ。久井町の牛馬市は、300年以上前から昭和42年まで行われ、最盛期には一万頭以上を扱ったんじゃ。



一万頭も！どこで行われていたのですか？



久井稲生神社のある亀甲山のふもとだよ。牛馬市の開催日には、露店が並び、サーカスや移動動物園も来たんじゃよ。



お祭りみたいで、楽しそうですね。



大変なにぎわいだったんじゃが、農業が機械化し、貨物自動車が発達するにしたがって、牛馬の売買の数

が減ってきたんじゃ。そして、市場は閉鎖されたんじゃよ。現在は、「杭の牛市跡」として、広島県の文化財に指定されているんじゃ。



牛馬市があった場所は、どうなっているのですか？



現在は、久井歴史民俗資料館が建っており、当時のポスターや帳簿など、牛馬市の資料が展示されているんじゃよ。資料館の近くには記念碑もあるんじゃ。



今度、家族で行ってみます。



勉強熱心で感心じゃ。2人とも、この2年間でたくさん学んだのう。



まちのことを知ることができて楽しかったです。



三原のことがもっと好きになりました。



わしらの住む三原には、歴史や文化という宝がまだまだあるんじゃよ。これからも一緒に探していこう。



▶ 牛馬市に来た人が泊まる宿の軒先にあった灯り